

OUCH!

月間セキュリティ啓発ニュースレター

モバイル端末の処分方法

はじめに

スマートフォンやスマートウォッチ、タブレットといったモバイル端末は、驚くべきスピードで進化を続けています。その結果、ユーザの中には毎年のように頻りにモバイル端末を買い替えるような人もいます。しかし残念なことにスマート端末のユーザは、端末内にどれほど多くの個人情報があるかを理解していません。以下に、あなたのモバイル端末には何が保存されている可能性があるか、また端末を処分する前に、どのような方法で保存されているデータを安全に削除すれば良いかを記します。あなたのモバイル端末が会社から支給されたものや、仕事関係のデータが保存されているものである場合、まず上司と一緒に、適切なバックアップと処分の手順を確認しましょう。

モバイル端末に保存されている情報

モバイル端末は、一般的に考えられているよりも多くのデータを保持しており、その量は大抵の場合コンピュータよりも膨大なものです。



- 自宅や職場の住所、これまでに訪れた場所
- 家族や友人、同僚を含むアドレス帳に保存されている全員の連絡先に関する詳細
- 受信、発信、ボイスメール、不在着信を含む通話履歴
- セキュアなチャット、ゲーム、ソーシャルメディアのようなアプリケーションに保存されているテキストメッセージやチャットの内容
- ウェブ閲覧履歴、検索履歴、クッキーやキャッシュされたページの情報
- プライベートな写真、動画、音声記録
- 保存されたパスワード情報や、銀行やソーシャルメディア、メールアカウントへのアクセス記録
- 年齢、心拍数、運動の記録、血圧を含む健康に関する情報

端末に保存されている情報を削除する

寄付や買い替え、家族への譲渡、転売、廃棄など処分方法に関わらず、確実に端末内の情報を全て削除する必要があります。単純にデータを削除するだけでは不十分であり、安全に全てのデータを抹消することが求められます。リセット機能は端末によって手順が異なります。以下に挙げたものは最も一般的な2種類の端末における手順です。より安全

な方法は、リセットする前に端末上で暗号化が有効化されていることを確認することです。最新の端末では、スクリーンロック（すでに有効化していると思いますが）が最も簡単に暗号化を有効化する方法です。最後に、リセットする前にデータのバックアップを取得することを強くお勧めします。



- APPLE iOS端末：設定→一般→リセット→すべてのコンテンツと設定を消去
- ANDROID端末：設定→バックアップとリセット→データの初期化

SIMカードや外部ストレージ用のカード

端末だけではなく、SIM（SUBSCRIBER IDENTITY MODULE）カードの処分についても考える必要があります。SIMカードは通話やデータ通信の際に必要なものです。端末内のデータを削除する際、SIMカードはあなたのアカウントに関する情報を保持しています。電話番号を引き継いで新しい端末に買い替える場合、SIMカードの転用についてサービスプロバイダに確認しましょう。転用できない場合は、古いSIMカードを自分で取っておき、他人がカードを再利用し、あなたに扮してアカウント情報にアクセスすることを防ぐため、物理的にSIMカードを破壊しましょう。また、ANDROIDを搭載した複数のモバイル端末では、リムーバブルなSD（SECURE DIGITAL）カードを追加のストレージとして利用することができます。端末を処分する前に、このような外部ストレージとして利用できるカードを抜いておきましょう。これらのカードは大抵新しいモバイル端末でも再利用可能であり、USBアダプタを介してコンピュータ用のストレージとして利用することもできます。SDカードを再利用できない場合は、古いSIMカードと同様、物理的に破壊することをお勧めします。

上述の内容に不明な点がある、もしくはあなたの端末のリセット方法が異なる場合は、購入したお店にモバイル端末を持ち込み、訓練を受けた専門スタッフにどうすれば良いか聞いてみましょう。最後に、端末を処分する前に寄付することを考えてみてください。中古のモバイル端末を回収している多くの優良な慈善団体が存在しており、また多くのプロバイダはお店に端末の回収ボックスを設けています。

ゲストエディタ

クリストファー・クローリー氏 (@CcrowMontance) は、ワシントンD.C.を中心にセキュリティオペレーションを専門として活動している独立コンサルタントです。クローリー氏は、ツイッターやブログで情報発信をしており、セキュリティオペレーションセンターに関する本を出版する予定です。彼はSANS Instituteのシニアインストラクターも務めています。



リソース

SANS Course：モバイル端末のペンテスト:

<https://sans.org/sec575>

SANS Course：高度なスマートフォン・フォレンジクス:

<https://sans.org/for585>

モバイル端末の処分に関するFTCからのアドバイス:

<https://www.consumer.ftc.gov/articles/0200-disposing-your-mobile-device>

OUCH!はSANS Security Awareness プログラムによって発行され、Creative Commons BY-NC-ND 4.0 licenseに従って配布されます。このニュースレターを再配布し、もしくは啓発資料としてご利用いただけますが、コンテンツの改変は認められません。翻訳その他に関しては、www.sans.org/security-awareness/ouch-newsletter までお問合せください Editorial Board: Walt Scrivens, Phil Hoffman, Alan Waggoner, Cheryl Conley | Translated by: 小山 裕之, 時田 剛